



力が付いている問題

◆読むこと

5 (2) 正答率 76.4% (74.4%) ある状況を描写する英文を読んで、その内容を最も適切に表している絵を選ぶ問題

課題が見られた問題

◆聞くこと

4 正答率 5.3% (7.6%) 来日する留学生の音声メッセージを聞いて、部活動についてのアドバイスを英語で書く問題

◆読むこと

7 正答率 31.0% (32.8%) チンパンジーの知性に関する説明文とその前後にある対話を読んで、文の書き手が最も伝えたい要点を選択する問題

8 正答率 9.2% (10.9%) 世界の食糧問題について書かれた資料を読んで、その問題に対する対策を英語で書く問題

◆書くこと

9 (2) ② 正答率 25.1% (28.9%) 無回答率 15.1% (12.6%) 会話が成り立つように、与えられた英語1単語を適切な形に変えたり、不足している語を補ったりして英文を完成させる問題

- *条件や設定に応じて、効率よく情報を入手し、編集・統合する力(思考・判断)に課題が見られました。
- *聞いたり読んだりして得た情報を基に、自分の考えや意見を表現する力に課題が見られました。
- *文脈や設定に応じて、語や文法を正確に活用して書く力(知識の活用)に課題が見られました。
- *書く力に関する問題は、8問すべてで全国を下回っていました。
- *無回答率が全国よりも高かった問題が21問中9問ありました。



英語に関する生徒質問紙の結果に注目してみましょう

	県	全国	差
○英語の勉強は好きだ	56.7%	56.0%	+0.7 ↑
○1, 2年生の時に受けた授業について、聞いたり読んだりしたことについて、その内容を英語で書いてまとめたり自分の考えを英語で書いたりする活動が行われていた	79.4%	74.6%	+4.8 ↑
○1, 2年生の時に受けた授業について、聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で英語で問答したり意見を述べ合ったりする活動が行われていた	81.0%	77.4%	+3.6 ↑
○1, 2年生の時に受けた授業について、英語を読んで(一文一文ではなく全体の)概要や要点をとらえる活動が行われていた	83.3%	81.2%	+2.1 ↑
△英語の授業の内容はよく分かる	65.5%	66.0%	-0.5 ↓
△学校の授業やそのための学習以外で、日常的に英語を使う機会(地域の人や海外にいる人と英語で話す、英語で手紙や電子メールを書く、英語のテレビやホームページを見る、英会話教室に通うなど)が十分にあった	31.0%	33.8%	-2.8 ↓

全国学力・学習状況調査の結果を踏まえ、授業改善に取り組みましょう

◆生徒質問紙の「聞いたり読んだりしたことについて書く」等では肯定的な回答の割合は全国平均以上でした。

⇒アウトプット活動ややり取りを重視し、バランスの取れた英語4技能の力を身につけるための取組が図られつつある。



<ポイント>授業の中に言語活動を取り入れ、習得した言語材料を用いて生徒同士でやり取りするような活動場面を増やしつつあることの成果と考えられます。活動の「目的・場面・状況」を設定し、活動する生徒が必然性を感じられるような、本物の情報を扱った言語活動のあり方についてさらに工夫を重ねましょう。

⇒平成31年度【中学校】授業アイデア例P15~16

◆情報を正確に読み取ったり、概要や要点を読み取ったり聞き取ったりすることに課題が見られました。

⇒目的や特徴に応じた題材(教材)の扱いや、授業中の実践的な多様な言語活動についての工夫が求められる。



<ポイント>一文ずつではなく、文章や話の全体を通して、段落相互の関係を考えながら読んだり聞いたりする活動や、読んだり聞いたりして得た複数の情報の中から最も伝えたいことを判断する活動を取り入れていきましょう。例えば、文章全体や段落ごとにタイトルを付ける活動や、各段落の最も大切な英文を選んで、それらを比較し意見交換をする活動などに取り組んでみるのも一つの方法です。

⇒平成31年度【中学校】授業アイデア例P17~18

◆自分の考えを何とか伝えようとする意欲が見られる一方、基本的な文法事項を適切に運用して表現することに課題が見られました。

⇒発信された表現に確認できるエラーを、段階に応じて修正する等、授業中のフィードバックに工夫が求められる。



ポイント 生徒が書いて表現した内容に対し、タイミングよく効果的に評価し、語や文法事項の知識を実際のコミュニケーションにおいて活用できるレベルに高める必要があります。そのためにも教師の丁寧なフィードバックの指導法を研究し、ペアやグループを活用した生徒相互の修正や振り返りなどを効果的に用いていきましょう。

➡ 平成31年度【中学校】授業アイデア例P19～20

全国学力・学習状況調査の問題には、学習指導要領の趣旨や中学校段階で育成したい英語力が反映されています。これをチャンス（CHANCE）にとらえ、生徒の学習意欲向上、そして私達教師の指導改善（CHANGE）につなげていきましょう。



<具体的な授業改善例について> *以下の資料を参考にしてください。※学校教育支援サイトにもデータを掲載しています。

①全国学力・学習状況調査報告書 ②授業アイデア例（国立教育政策研究所 <http://www.nier.go.jp/19chousakekkahoukoku/index.html>）

～今求められる資質・能力を育成するために～ 鳥取県立高等学校入学者選抜学力検査問題も変わってきています

平成31年度高等学校入学者選抜学力検査問題 問題4 問2

『（ ① ）にあてはまる適切な英語を、Graph を踏まえて1語で答えなさい。』 正答：twice

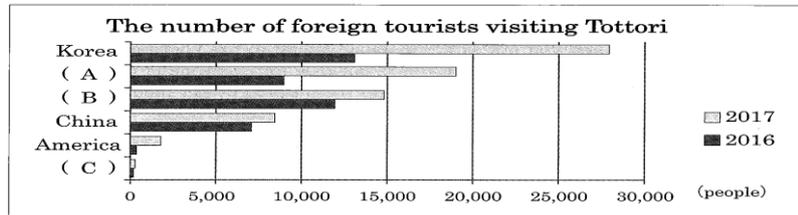
【問題4】 次の英文は、中学生のさや（Saya）さんとカナダ人 ALT のジミー（Jimmy）先生との会話です。グラフ（Graph）を参考にしながら読み、あとの各問いに答えなさい。

Saya : Hi, Jimmy-sensei. How was your weekend?
 Jimmy : Hi, Saya! Last Sunday, I went to Mt. Daisen to join an event at night. People held *torches and walked down from the shrine. It was so beautiful! It was the first time for me to see an event like that. Many foreign tourists were there, too.
 Saya : We often see foreign tourists in cities and towns in Tottori. But other prefectures have more foreign tourists than Tottori. I love Tottori, and I want more people from other countries to come and visit here.
 Jimmy : I agree. Tottori has so many good places to visit. Do you know how many foreign tourists visit Tottori each year?
 Saya : No. Let's use the Internet to find out. Let me see... Oh, I found a graph that shows how many foreign tourists visited Tottori and where they came from in 2016 and 2017.
 Jimmy : Oh, the number of foreign tourists visiting Tottori increased!
 Saya : Yes, and in both years, the largest number of people came from *Korea. In 2016, the second largest number of people came from *Taiwan, but in 2017, it was *Hong Kong.
 Jimmy : The number of people from Hong Kong in 2017 was about (①) the number in 2016. We already have flights between Korea and Yonago. We also started to have flights between Hong Kong and Yonago. So, it is easier for people from Korea and Hong Kong to come to Tottori. <<後略>>

この Saya のセリフから、Graph 内の A、B、C のいずれかが香港であるかを考え、判断します。

Jimmy がどんなことに注目しているかを英文から判断し、香港を表すデータから読み取れる情報に応じて、解答すべき単語を考えます。

Graph



(鳥取県統計課資料より)

問1 会話の内容から判断して、Graph の (A) ～ (C) にあてはまる国や地域の組み合わせとして正しいものを、次のア～エからひとつ選び、記号で答えなさい。

- ア (A) Hong Kong (B) Canada (C) Taiwan
- イ (A) Hong Kong (B) Taiwan (C) Canada
- ウ (A) Taiwan (B) Canada (C) Hong Kong
- エ (A) Taiwan (B) Hong Kong (C) Canada

問2 (①) にあてはまる適切な英語を、Graph を踏まえて1語で答えなさい。

本文中の () の前後の英文内容とグラフから得られる情報をもとに総合的に思考し、() を含む英文の意味や構造を踏まえて答えとなる単語を判断し、記述解答する技能統合型の問題です。受験生には、複数の情報の統合、スピーディーな思考判断、求められる条件に応じた文法や語彙に関する知識の活用といった統合的な力が求められます。

